



せんだ

学校長だより 2月

平成22年2月19日

広島市立千田小学校

ホームページアドレス <http://www.senda-e.edu.city.hiroshima.jp>

男子 308名 女子 266名 合計 574名 (2月1日在籍数)



昔遊び あやとり

春は名のみ 風の寒さや

「二月逃げる」と言いますが、2月もあつと言う間に「逃げて」しまいます。インフルエンザの流行は心配するほどでもありませんが、感染性胃腸炎が流行の兆しです。引き続き手洗い・うがい効果的ですので励行させています。寒い日と暖かい日が極端ですが、職員室前の紅梅が日一日



琴と尺八演奏

と花弁が増えています。春先の花芽やアジサイの芽、柳の芽も出始めました。

日がさす昼間に野鳥が職員室前に飛んできています。おそらくジョウビタキかな?と見ています。

残念な事は、休日になるとプールサイドで育てているパンジーの育苗ポットが見事にひっくり返されています。岡田主幹が、水やりの管理をしていますが、だれの仕業だと思われますか? **カラス**です。ご近所のプランターも被害にあわれているようです。

さて、各教室においては、まとめの学習に入っています。1年生は、生活科の「昔の遊び」では保護者・祖父母さらに地域の方をゲストティーチャーに招いている色々な遊びに挑戦しました。2年生は、初めての紙版画に挑戦しました。1年間を振りかえって「五・七・五」の短冊も成長の跡が感じられます。3年生の紙版画は、さらに、動きのある作品です。算数の学習も移行期で難しいですね。4年生は、「二分の一成入式」に向けてがんばり、たくさんのおうちの方に参観していただきました。5年生は、算数の学習を少人数で進めて深まりのある学習になっています。また、多色版画に挑戦していますが、少しずつ考えながら色をつぎ足しています。見事な仕上がります。6年生は、残り後日と数えながらまとめの学習と中学校へ向けての心の準備の学習を進めています。階段の掲示板に張り出された1年間の思いでの写真に大きく成長をした証しがあります。また、2月の初旬には、4年生から6年生は、琴の本物体験として、「北垣内秀響」さんに来ていただいて、尺八との演奏を聴いたり実際に尺八をふいたりして、日本古来の文化にふれました。6年生は、琴を実際に奏でてみましたが、“なかなか”の出来ばえでした。

学校協力者会議

学校関係者評価部会

10日(水) 18:00から

1年間の学校経営計画の「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の領域別の具体的な方策について一つ一つ外部評価を進めていただきました。保護者の皆さまに協力していただいた学校アンケートについても提示をして多くの示唆をいただきました。反省を来年度に生かしていきたいと考えます。

PTA 部長会

2月16日(火) 10:00~

23日の最後の常任委員会の前に部長会が開催されました。各部長さんから反省がされました。それぞれの部長さんを始め皆さんが懸命にお仕事を進めてくださった事に感謝申し上げます。アンケートの中に「PTA 役員をして校長先生を始めいろいろな先生と知り合えて良かった。」とありましたが、このようなお気持ちの方が増えるとうれしいです。役員の皆様1年間ありがとうございました。また、来年度もご多用とは存じますが、我が子のため1年間PTA活動に・役員にご協力をお願いいたします。

「子ども達の未来を守る委員会」

市民から安心される学校をめざして

子どもたちが、安心して学校生活を送ってくださることを願って心配事を独りで抱え込まないように毎月第3火曜日に「ふれあい相談日」を設けています。さらに、この度教職員の言動の変化や悩みに組織的に対応する目的で「子ども達の未来を守る委員会」を設置しました。今まで通り研修を積み重ね“チーム千田”の円滑な協働体制で子どもたちの指導にあたりたいと考えます。ご承知おきください。